

第2回「空飛ぶクルマ」会場外ポート事業者公募に関する
公募型プロポーザル方式に係る有識者会議 会議要旨

- 1 開催日時：令和6年1月26日（金曜日）13時30分から15時00分
- 2 開催場所：経済戦略局 第2会議室
- 3 出席者：有識者会議委員－久保委員、中野委員、山本委員
事務局－経済戦略局イノベーション担当部長、事業創出担当課長、
事業創出担当課長代理、事業創出担当係長、事業創出担当課員

4 会議要旨

(1) プロポーザル応募申請状況報告及び応募資格について

会議の設置要綱に基づき、会議が有効に成立していることを伝え、プロポーザルの応募申請状況等について報告を行うとともに、応募者が応募資格を満たしていることを事務局より説明。

(2) 企画提案プレゼンテーション

応募者からのプレゼンテーションを受け、各委員から質疑を行った。

(3) 企画提案審査

応募者からの提出書類、プレゼンテーション及び質疑応答の内容を踏まえ、審査項目に基づき、各委員による採点を行うとともに、各委員から意見をいただいた。なお、評価点は全委員合計230点であり、全ての審査項目において配点の5割未満の評価点もなかった。

○主な意見

- ・他社の運航事業者も参加できることが望ましく、参画が見込まれる場合は必要な設備を配置するよう検討してほしい。
- ・他社の運航事業者の受け入れ検討及び地域貢献がやや物足りない部分があるが、市の要項を踏まえており、空飛ぶクルマの社会実装への貢献が期待できる。
- ・社会受容性の取組を行う際は、受容を高めることは勿論であるが、批判的な意見への対策も行っていたきたい。
- ・運航開始前に、地域の方々の理解が得られるよう、安全対策や騒音対策について、十分な説明を行っていたきたい。
- ・未来のモビリティである空飛ぶクルマの主役は今の子ども達である。彼らが夢を持てるようなイベントを開催する等、社会受容性の向上の取組を提案されており、評価できる。